

ひたちなか市教育委員会会議録

平成25年 第14回 ひたちなか市教育委員会12月臨時会 会議録					
平成25年12月27日		開会 午前11時00分		閉会 午後零時00分	
○場 所	那珂湊支所				
○出席委員	委員長 小田島 俊夫	委員長職務代理者 石田 厚子	委 員 西野 信弘	委員 沓澤 久美子	教育長 木下 正善
○欠席委員					
○会議に出席した構成員	補 職 名			氏 名	出・欠
	教育次長			大内 康弘	出席
	総務課長			岩崎 龍士	出席
	参事（教育担当）			廣瀬 佳久	出席
	参事兼指導室長			森井 榮治	出席
	施設整備課長			加藤 清二	出席
	学務課長			石崎 聡一郎	出席
	生涯学習課長			阿部 美代子	出席
	スポーツ振興課長			大和田 征宏	出席
	中央公民館長			根本 英一	出席
	中央図書館長			大和田 雅一	出席
○事務局員	総務課係長			佐藤 浩之	出席
	総務課主幹			黒澤 一彦	出席
	総務課主事			小野寺 優	出席
○議 事					
1 議 案	選挙第3号	ひたちなか市教育委員会教育委員長の選挙について【公開】			

その他	①	12月定例市議会における教育委員会関係一般質問について【公開】
	②	「いじめ防止対策推進法」に係る本市の取組みの進捗について【公開】
	③	平成26年度成人の集いについて【公開】
	④	第68回三浜駅伝競走大会の結果及び第62回勝田全国マラソン大会の参加申込状況について【公開】

平成25年第14回ひたちなか市
教育委員会12月臨時会会議録（概要）

開会 11:00（那珂湊支所）

選挙第3号 ひたちなか市教育委員会委員長の選挙について

教育次長 小田島委員長の委員としての任期が12月26日で満了となり、それに伴い、委員長の任期も満了となりました。

小田島委員長の委員の再任に関して、12月市議会において提案し議会の承認を得て、本日市長から委員の任命を受けたため、これより委員長の選挙を行いたいと思います。進行につきましては、委員長職務代理者であります、石田委員長職務代理者に議事の進行をお願いしたいと思います。

委員長職務代理者 委員長の選挙について、選挙第3号ひたちなか市教育委員会委員長の選挙に入ります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第1項に基づき委員長の選挙を行います。選挙は、ひたちなか市教育委員会会議規則第5条第2項の規定により、指名推選の方法で行います。異議ありませんか。

（全委員から異議なしとの声あり）

委員長職務代理者 異議なしとのことなので、指名推選の方法により行います。私から指名したいと思います。異議ありませんか。

（全委員から異議なしとの声あり）

委員長職務代理者 委員長には引き続き、小田島さんをお願いしたいと思います。異議ありませんか。

（全委員から異議なしとの声あり）

委員長職務代理者 それでは、小田島さんが委員長になることに決定いたしました。ここからの議事の進行は、小田島委員長をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

委員長 （あいさつ、開会の宣告）

その他 （1）12月定例市議会における教育委員会関係一般質問について

教育次長 12月定例市議会の一般質問では、5名の議員の方からいくつか質問を受けましたので、その質問について説明します。

①学校の耐震化事業の進捗に関して質問がありました。

耐震化工事の入札状況ですが、工事については6件の入札に対して3件の不調、耐震化設計についても16件の入札の内2件が入札者なしとなったため、それぞれ再入札をして工事を進めようとしています。不調の原因としては技術者の不足や資材単価の上昇が考えられるため、設計する段階で実勢価格を調査し、積算基準や設計単価に反映させて入札を行っていきますと回答しました。

現状では、中根小学校、三反田小学校、勝倉小学校、枝川小学校の体育館の耐震工事に関して契約が成立をしましたが、16件の工事が残っていますので、入札適正金額を見直して工事が順調に進むよう対応していきたいと思えます。

- ②学校のトイレについて、どのように整備をしているのか質問がありました。

トイレの改修に関しては、毎年建設年度の古い校舎や老朽化が著しいトイレの現地調査を行いながら進めていますが、現在は耐震化工事を最優先に進めていますので、そちらの工事と調整を図りながら進めています。屋内運動場については、避難所となることから耐震化工事と合わせて改修を行っています。洋式化率については、現在幼小中学校あわせて1,765基の便器がありますが、校舎では30.2%、屋内運動場では64.5%、全体で36.1%の洋式化率となっています。学校によっては和式便器を1基は設置して欲しいとの要望もありますので、洋式化率は72%を目標に順次整備をしていくと回答しました。

耐震化を最優先にしていますが、市民や学校から計画的に改修を進めるよう要望がありましたので、学校と協議しながら計画的にすすめていきます。

- ③ふるさと懐古館が震災の影響により廃止することから、様々な歴史的資料を活用していく資料館を設置してはどうかとの意見がありました。

歴史資料は大変重要なものですので、例えば湊公園ふれあい館などの施設に展示コーナーを設ける等考えていますが、地元や有識者らの意見をいただきながら検討を進めていますと回答しました。

- ④愛知県豊橋市の小学生が「78円の命」という作文を書き、その作文が豊橋市の道徳教材として活用されましたが、当市においてはどのように道徳教育を行っているのか質問がありました。

それに対して、当市においても全教育活動を通して生命尊重の

教育の推進に努めており、小学校ではめだかの卵の孵化や稚魚の放流、中学校では赤ちゃんとのふれあい体験等を通して無駄な命はひとつもない、という学習の機会を設けています。命の作文についても今後研究会等の場で紹介していきたいと回答しました。

- ⑤天狗党争乱によって焼失した夤賓閣を復元してはどうかという質問がありました。

市内によるコミュニティ団体の研究によりますと、文化財としての復元をする場合、学術的な調査には10年以上かかるそうです。現在、夤賓閣の平面図ではないかというのが残っていますが、夤賓閣そのものを模写した図面はありませんので、研究には膨大な年数と費用がかかります。復元については慎重に判断する必要がありますが、現段階では復元は大変難しい状態と回答をしました。

- ⑥いじめ根絶を目指す予防教育の取組について質問がありました。

徳島県の鳴門教育大学の研究を例にし、子どもたちに感情をコントロールする力や自身を育むことを狙いとしており、人間関係を構築し、集団生活への適応を促すことから、いじめ問題への1つの対応策になり得ると認識していることを説明し、教育委員会としては、いじめはどの学校にもどのクラスにもどの子にも起こりうるという認識にそって、いじめを生まない土壌づくりに努めていますと回答をしました。

- ⑦学校給食について、米飯給食の拡充の取組について質問がありました。

米飯給食の回数は、平成25年度の給食回数192回のところ112回であり、一週間のうち2.9回となっています。各学校では、献立や食材の他に日本の伝統行事にゆかりのある料理の由来や、地元で採れる野菜などを校内放送で解説し、毎月保護者に配布する給食だよりに、食事のマナーや四季折々の伝統行事に由来する料理などの記事を掲載するようにしています。教育委員会としても米や野菜の地場産の使用拡大に努めていきますと回答しました。

- 12月の議会については以上のような質問と回答となっております。

【質疑、意見等】

特になし

- * その他 (1) 12月定例市議会における教育委員会関係一般質問について報告がありました。

その他 (2) 「いじめ防止対策推進法」に係る本市の取組みの進捗について

指導室長 前回の教育委員会において、県からいじめ問題に対する取組の説明を受けたことをお知らせしましたが、それに基づいた本市の取組みについて説明します。いじめ問題対策基本方針を策定するというので、対策推進法の制定を受けて各市町村等が基本方針の策定を行っています。指導室で当市のいじめ防止基本方針案を作成したので、この案について検討する策定委員会を設けて、今年度末までに策定をします。全小中学校も今年度末までに策定することになっていますので、各小中学校に指針を示すため、期日前に市の基本方針を策定する考えで進めています。

策定会議においては、教育委員会と学校それぞれに構成委員をお願いする予定です。学校関係者からは、校長会長、生徒指導担当部長、ひたちなか市学校警察連絡協議会会長の3名に依頼する予定です。他には客観的な立場から第三者の助言を頂くため、市P連会長、青少年相談員会長、教育関係者OBの方等にも依頼をする予定です。

各学校のいじめ問題対策委員会の設置については、公文書等にある不登校対策委員会やいじめ対策委員会等の委員会を活用していく方針です。いじめ防止推進法の中に第三者的、専門的な知識を有する者を加えるという条文がありますので、いじめ不登校相談センターの相談員や臨床心理士等を加えて支援を進めていこうと考えています。

市教育委員会、教育研究所、いじめ不登校相談センターを中心に、警察、児童福祉課、医療機関、県の児童相談所等が連携して、各学校のいじめ問題対策委員会を支援していこうと考えています。基本方針の中には、基本的な方向、早期発見、早期対応、市教育委員会として学校等に対する取り組み、いじめ問題に対応する組織的な体制、第三者調査委員会の設置等を盛り込んでいます。第三者調査委員会については、重大ないじめ問題が発生したと判断した時に、積極的に取り組みについて調査したり吟味したりする委員会という位置づけです。

いじめの有無に係らずに、あらかじめ学校内に委員会を設置し、必要に応じて調査や報告等を行い、それに対しての助言や指導を受けながら適切な対応を図ることが、基本方針の大きな流れとなります。

【質疑、意見等】

委員 長 第三者調査委員会は、予定されたスケジュール内で設置されるのですか。

指導室長 はい。予定内で設置がされます。

* その他 (2) 「いじめ防止対策推進法」に係る本市の取組みの進捗について報告がありました。

その他 (3) 平成26年成人の集いについて

生涯学習課長 1月12日午後1時から文化会館大ホールで平成26年成人の集いを開催予定です。今年成人式を迎えるのは11月末日現在住民基本台帳に記載されている男性796人、女性799人の計1,595人になり、すでに案内状を送付しています。今年度までは、住民基本台帳に記載されている方の他、他の市町村に住民票を移された方にも、電話等で参加希望を受ければ案内状を送付していますので、1,595人にその方も含まれています。各中学校から推選された実行委員で準備を進めており、今回の記念品は保温機能のある着せ替えタンブラーで、実行委員が書いたイラストと「おめでとう」の文字が書いてあります。県内他市町村の動きを聞くと、やはり記念品は苦勞しているようで、クオカードはなくなりましたが、図書カードやタンブラー、ボールペンが一番人気のようです。変わったところでは、マイ箸セットや、写真たて等があります。

当日は、第1部で実行委員長あいさつや市長あいさつがあり、第2部はパントマイムやおしゃべりを合わせたパフォーマンスショーがあり、その後各中学校の恩師からのビデオレターとなります。県内各地でビデオレターのアトラクションが圧倒的になっており、真新しいアトラクションの実施には苦勞が多いと思います。

県内市町村で成人者が一番多いのは、つくば市です。続いて、水戸市、日立市、4番目がひたちなか市となっています。開催日に関しては圧倒的に日曜日開催が多く、40市町村が日曜日、4市町村が土曜日、月曜の成人の日で開催する市町村はないようです。警備をお願いしているので、壇上に上がるような騒ぎはあまり起きておりませんが、素晴らしい思い出になるよう、十分気を付けて開催したいと思います。

【質疑、意見等】

特になし

* その他 (3) 平成26年成人の集いについて報告がありました。

その他 (4) 第68回三浜駅伝競走大会の結果及び第62回勝田全国マラソン大会の参加申し込み状況について

スポーツ振興課長 勝田全国マラソン大会は昭和28年からスタートした大会です。近年のマラソンブームの影響でどんどん人数が増えており、昨年に比べて2,034名増の23,918名と過去最高の応募となりました。特にマラソンの部で1,771名増えました。スポーツ振興課として、安全のために道路の警備や交通安全の確保に努めて開催したいと思います。

次に三浜駅伝大会の結果ですが、申込みは202チームでしたが、結果200チームが出走し無事盛大に成功することができました。過去最高の参加数で、中学校男子51チーム、中学校女子36チームで、那珂湊中学校は地元ということで、各クラスで出走していました。一般チームでは、今年度の県内消防職員による駅伝大会が三浜駅伝競走大会に相乗りとなったため、出場チーム数が増えています。

【質疑、意見等】

委員長 勝田マラソンの申込者が過去最大になっているわけですが、当日欠場の方がいても2万人を超えるのですか。

スポーツ振興課長 昨年度は21,884名の申込者の中、当日割程欠場者が出て参加者が2万人弱でした。よって今回も前回と同程度の欠場者が出るとしても、申し込み人数から考えて20,000人は超えると予想しています。

委員長 延々とスタートが続くなど、役員の方の苦勞もあると思いますが、何か対策はあるのですか。

スポーツ振興課長 急激な参加者増のためタイム毎のブロック調整をしています。早い人は200人のブロックにして、後列が急に走り出さないよう、将棋倒し等が起きないように調整しています。

【質疑・意見等】

特になし

* その他 (4) 第68回三浜駅伝競走大会の結果及び第62回勝田全国マラソン大会の参加申し込み状況について報告がありました。

その他 (5) ひたちなか市子ども伝統フェスティバルについて

総務課長 第4回子ども伝統フェスティバルを、1月19日に市文化会館大ホールを使用して、12時30分からの開演予定です。今回の出演団体は、

伝統文化の継承事業を実施している学校として、津田小学校、那珂湊二小学校、那珂湊第三小学校、中根小学校の4校が参加します。その他伝統文化の子ども教室として実施している7団体の計11団体でフェスティバルを盛り上げていくので、ぜひご参加いただければと思います。

春の祭典についてですが、市内で文化活動を行っている団体が参加し、市文化会館大ホールで2月16日に行います。舞台部門が10時30分から15時20分まで、展示部門が10時から16時までとなりますので、こちらにもお越しいただければと思います。

【質疑・意見等】

特になし

- * その他 (5) ひたちなか市子ども伝統文化フェスティバルについて報告がありました。

委員長 (閉会の宣告)

閉会